












# 那覇 (R7) 仮設プレハブリース (B地区)

15旅団司令部		
1部長	3部長	4部長
		

表紙	那覇 (R7) 仮設プレハブリース (B地区)						図面番号	1/16
図名	表紙						作成年月日	R7.6.20
業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	給排水係長	管財係長	工事企画係長	工事企画係	作成者
								
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科							

# 仕 様 書

- 1 件 名  
那覇 (R7) 仮設プレハブリース (B地区)
- 2 役務場所  
沖縄県那覇市鏡水679 陸上自衛隊那覇駐屯地
- 3 役務概要  
仮設プレハブ(32K×7K×1棟)のレンタル(搬入、組立、維持管理、解体、搬出及び付帯設備工事を含む)
  - (1) 建築工事(屋外階段含む) . . . . . 1式
  - (2) 電気設備工事(宅内設備のみ) . . . . . 1式
  - (3) 給排水衛生設備工事(宅内設備のみ) . . . . . 1式
  - (4) 空調和設備工事(宅内設備のみ) . . . . . 1式
  - (5) 弱電設備工事(宅内設備のみ) . . . . . 1式
  - (6) 消火器設置 . . . . . 1式
  - (7) その他附帯工事(宅内設備のみ) . . . . . 1式
- 4 設置期間等
  - (1) 設置期間(令和7年度) : 契約日から令和8年2月27日
  - (2) レンタル期間(令和7年度) : 令和8年2月28日～令和8年3月31日
  - (3) レンタル期間(令和8年度) : 令和8年4月1日～令和9年3月31日
  - (4) 撤去期間(令和9年度) : 令和9年4月1日～令和9年6月30日
- 5 一般事項
  - (1) 本役務は本設計図書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準仕様書(建築工事、電気設備工事、機械設備工事編)現行版」(以降、共通仕様書という。)及び関係諸法規を順守して実施するものとする。
  - (2) 時期及び実施工程等は、事前に監督官と打ち合わせを実施するものとする。
  - (3) 本役務の写真は着工前・竣工後及び監督官の指示する箇所を撮影し、完了後隠ぺいとなる部分は確実に写真管理を実施するものとし、役務完了後、A4版写真帳に整理して1部監督官へ提出するものとする。
  - (4) 本役務実施に際しては、既存施設等に損傷を与えないよう十分注意し施工するものとし、万一損傷を与えた場合は、請負者の責任において速やかに現状に復旧するものとする。
  - (5) 本仕様書及び役務履行に際して疑義が生じた場合は監督官と協議した後、実施するものとする。また、本役務において、仕様書に記載なき事項といえども技術上当然実施すべきことは実施するものとする。
  - (6) 設置完了後、部隊検査官立会いのうえ、完了検査を実施するものとする。
  - (7) 本役務実施にあたっては、火気使用や安全管理に十分留意し、事故防止に努めるものとする。
  - (8) 本役務に使用する材料は事前に監督官の承認及び検査を受けるものとする。
  - (9) 本役務に使用する電力及び水道は原則として請負業者側が準備するものとする。
  - (10) 本役務に関する書類は、監督官の指示に従い速やかに提出するものとする。
- 6 特記事項
  - (1) 着工に先立ち、計画通知書等の官公庁提出書類作成及び手続き業務を実施する。その際に必要な経費については、請負者において負担するものとする。
  - (2) 着工に先立ち、施工計画書(施工図、構造計算書含む)を作成の上、監督官に提出し承認を得る。
  - (3) 建物位置は、配置図に示す場所とするが、細部は監督官と協議の上、決定する。
  - (4) 仮設プレハブ設置完了時においては、監督官に報告し、検査官の検査を受ける。
  - (5) 建物等の維持管理は、本役務に含むものとし、使用者側の使用不備に起因する破損や消耗品交換を除き、建替え及び修理が必要となった場合は、請負者の負担において実施するものとする。また、請負者は修理等保守要員体制及び官側に対する担当者への届出を行うものとする。

- (6) 本役務において使用する仕上げ材及び機器類は、原則として新品を使用するものとし、中古品を使用する場合は、監督官の承諾を得て使用するものとする。
- (7) 仮設プレハブの設置及び解体、搬出後に必要となる造成及び現状復旧は本役務において実施するものとする。
- (8) 仮設プレハブは各メーカー仕様に基づき設置するものとし、壁面ブレースについては、屋外側に設置するものとする。
- (9) 天井はグラスウール(t=50mm)で保温をするものとする。
- (10) 電気配管の壁貫通箇所は、配管完了後、モルタル及びシーリング材等により防水処置を行う。
- (11) 電源引き込みは、別途で設置する発電機から引き込むものとする。
- (12) 電源引き込み後、接地及び絶縁測定等を実施し、試験結果書を監督官に提出するものとする。
- (13) 空調機及び換気設備の試運転については、電源供給後(別途役務)、監督官立会のもと試運転を実施し、機能点検を行うものとする。
- (14) テレビ共同受信設備設置後の試験については、電源供給後(別途役務)、下表による試験を行い、監督官に試験成績書を提出するものとする。

試験項目	試験内容
出力レベル	機器接続後、系統ごとの端末直列ユニットの出力レベル及び受信画質を、各受信チャンネルについて測定する。

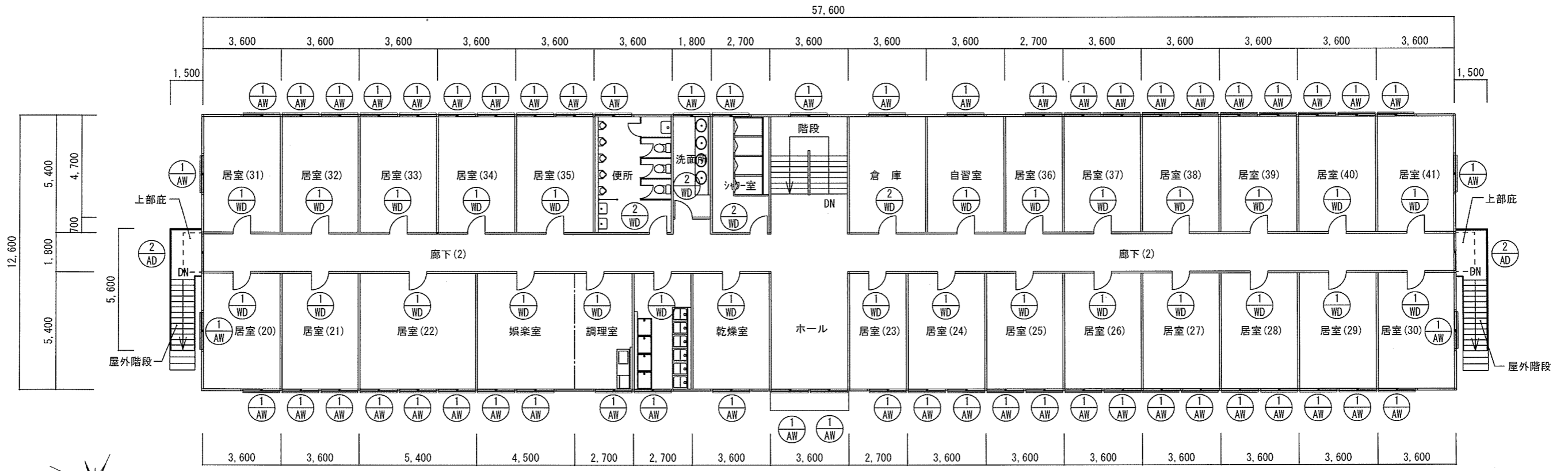
- (15) 排水管は屋外配管(別途役務)接続後、通水試験を行い異常なく排水することを確認するものとする。
- (16) 給水管は屋外配管(別途役務)接続後、通水試験を行い水漏れ等の異常なく給水することを確認するものとする。
- (17) 消防設備に関する条件は下表のとおりとする。

防火対象物の種類	(5)口(共同住宅等)
有効開口の判定	2階:普通階(有窓階)
消火器	一般(150㎡以上)
危険物	保管、使用なし

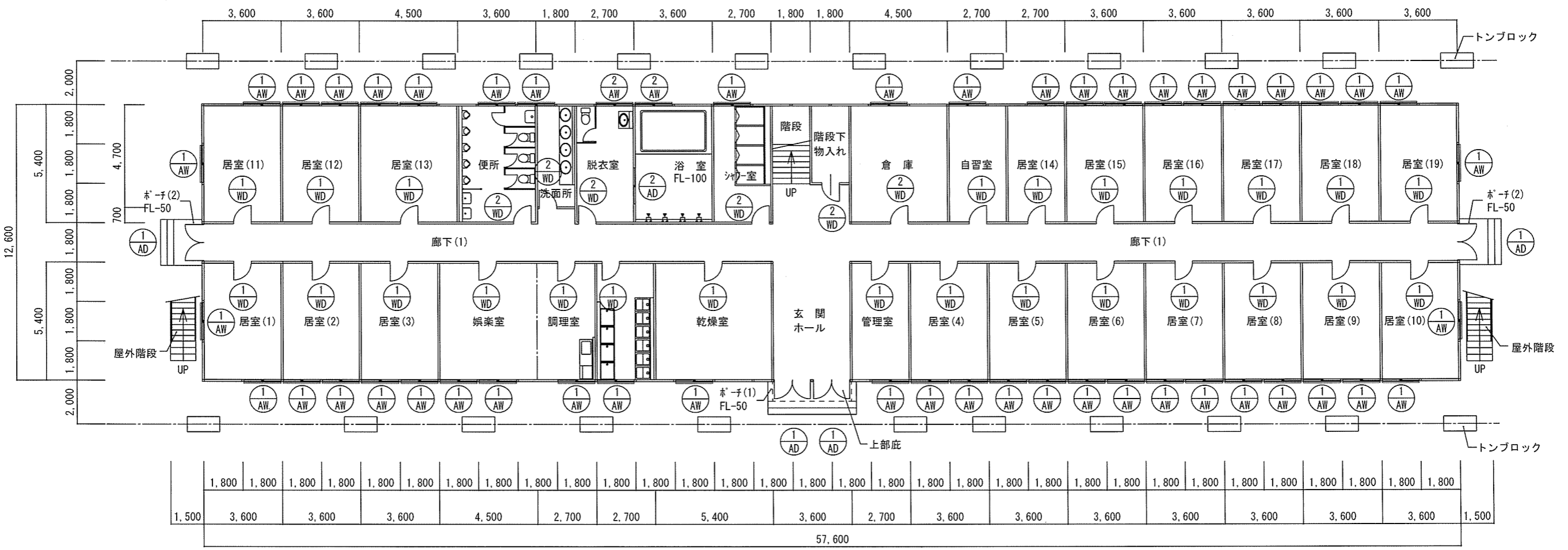
- (18) 令和8年度以降のリース期間中の消防設備点検の実施については、誘導灯及び消火器の消防設備点検(機能・総合)を実施し、報告書作成役務も含めたものとする。
- (18) 地耐力調査箇所については、プレハブ設置位置について官側と協議のうえ、決定するものとする。
- (19) 本役務により発生する残土については、構内の監督官の指示する場所に集積し整地若しくは整形するものとしプレハブ解体後の埋戻し土に使用するものとする。
- (20) 本役務により発生する産業廃棄物は、請負者側の責任において関係諸法令に基づき適正に処分するものとする。
- (21) プレハブ設置場所に係る磁気探査については、下記に示す要領で実施するものとする。
  - ア プレハブ設置予定地については、事前に必要範囲を磁気探査(水平探査)するものとする。
  - イ 本探査は、不発弾等の有無の調査・確認・発掘を目的とし、磁気探査実施要領(令和2年1月沖縄県土木建築部)に基づき実施するものとする。
  - ウ 本探査は責任施工とする。探査の結果、測定された異常点について磁気量1 Gauss以上(明らかに不発弾と思われない異常点を除く。)は、確認掘削及び異常物撤去後の確認探査を実施するものとする。
  - エ 探査中又は発掘中の不発弾等の事故については、受注者側が全責任を負うものとする。
  - オ 本探査で不発弾が発見された場合は、バリケード等の安全対策を行うとともに速やかに監督官に報告するものとする。

件 名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	2/16
図 名	仕様書	作成年月日	R7.6.20
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		





C棟 2F 平面図 S=1/200



C棟 1F 平面図 S=1/200

件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	4/16
図名	仮設(C棟)平面図	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

各部仕様	・本仕様の中で選択式の項目は、■を採用して □は採用しない。			特記事項		
屋根	材料	□塗装ガルバリウム鋼板 □t=0.5 □t=0.6 ■ガルバリウム鋼板(素地) ■t=0.6 □t=0.8	樞	軒樋 塩ビ製 105φ/2 壁樋 塩ビ製 60φ	1. 建方期間 : 令和 8年 2月27日まで リース期間 : 令和 8年 2月28日 ~ 令和 9年 3月31日まで	
	形状	※木製折板 H=88 (折板同士縫い合わせ@0900 □600■無)	内階段	躯体	■鋼製 □木製	解体完了期間: 令和 9年 6月30日まで
	防露材	※リフレノーム t=4		床下地	□コンパネ ■モルタル □コンクリート	
	鼻隠し	□有(塩ビ鋼板 H=300) ■無	外階段	手摺	■7.5mm塩ビ被覆 □木製 □無	4. 仮設プレハブ設置完了時においては部隊監督官に報告し検査を受けること ※上記期間は、現時点における予定日であり変更が生じる場合は、その都度、官側と請負者側が相互で協議した後、見直しを行うこととする。 ※図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様(同等品)とする。
	けらば包み	■有 □無		躯体	鋼製	
	小屋根断熱材	■GW t=50 (10kg/m3) ■GW t=50 (24kg/m3) □スチロフォーム t=30 (天井内蔵)		床材	※エックプレート t=3.2	
材料	両面鋼板付トイソチン 仕様 t=41	上層		□有(木製折板 t=0.5 H=88) ■無		
外壁	表面材	外部: 塗装ガルバリウム鋼板 t=0.35 内部: 塗装ガルバリウム鋼板 t=0.27	庇	壁	□有( ) ■無	5. 仮設プレハブへの電源供給は発電機を使用する。 6. 浴室及びシャワー室への給湯は各々ガス給湯器(プロパンガス)を使用する。
	断熱材	無機質含有フェノフォーム t=40		材質・寸法	鋼製 D=1000	
	軒裏	折板表し 防露材軒先カット		屋根	※木製折板 t=0.5 H=88 (塗装ガルバリウム鋼板)	
開口部	窓	7.5mm引違い窓(耐風養生)	開口部	■無	躯体	□コンクリート
	出入口	7.5mm引違い扉(耐風養生) 7.5mm引違い両開き扉(耐風養生)	開口部	■無	手摺	□木製 □鋼製

内部仕上表																		
階	室名	床高	天井高さ	床				壁(外壁側)				壁(間仕切壁)				天井		備考
				下地	仕上	下地	仕上	巾木	GW	下地	仕上	巾木	GW	下地	仕上	廻縁		
1階	玄関・廊下(1)	FL±0	2,400	A	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ		
	居室(1)~(23)	FL±0	2,400	A	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	カーテンレール(ダブ) 遮光カーテン(レース共)	
	管理室 自習室	FL±0	2,400	A	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	カーテンレール(ダブ) 遮光カーテン(レース共)	
	娯楽室	FL±0	2,400	A	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	カーテンレール(ダブ) 遮光カーテン(レース共)	
	調理室	FL±0	2,400	A	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ラインク、流し台、吊戸棚L1800 水切り棚L1800、調理台L600	
	洗濯室	FL±0	2,400	A	長尺シート	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ラインク、洗濯機パン×4 全自動洗濯機×4、ステンレス槽シタ×3	
	乾燥室	FL±0	2,400	A	長尺シート	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ガス配管 ガス乾燥機(プロパンガス)×6台 乾燥機据付台×6台	
	脱衣室	FL±0	2,400	A	長尺シート	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ラインク、トイレノース	
	浴室	FL-100	2,400	土間コンクリート 7.5mm引違い+モルタル	磁器質タイル貼	LGS+耐水合板12 7.5mm引違い+フィンク	7.5mm引違い+モルタル	磁器質タイル貼 H=300	■	LGS+耐水合板12 7.5mm引違い+フィンク	7.5mm引違い+モルタル	磁器質タイル貼 H=300	■	LGS+耐水シート	7.5mm引違い+モルタル	塩ビ	ラインク、ゲレチク FRP浴槽(既製品)を使用 2000×1600×600程度 シャワー付き混合水栓	
	シャワー室	FL±0	2,400	A	長尺シート(抗菌)	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス(抗菌)	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス(抗菌)	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ユニットシャワー(800×1200)×4カ所	
便所・洗面	FL±0	2,400	A	長尺シート(抗菌)	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス(抗菌)	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス(抗菌)	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ラインク、トイレノース、隔て板		
倉庫	FL±0	2,400	A	長尺シート	LGS	GB-R12.5	VB	■	LGS	GB-R12.5	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ			
階段下物入	FL±0	2,400	A	長尺シート	LGS	GB-R12.5	VB	■	LGS	GB-R12.5	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ			
2階	ホール・廊下(2)	FL±0	2,400	B	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ		
	居室(24)~(49)	FL±0	2,400	B	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	カーテンレール(ダブ) 遮光カーテン(レース共)	
	自習室	FL±0	2,400	B	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	カーテンレール(ダブ) 遮光カーテン(レース共)	
	娯楽室	FL±0	2,400	B	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	カーテンレール(ダブ) 遮光カーテン(レース共)	
	調理室	FL±0	2,400	B	長尺シート	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ラインク、流し台、吊戸棚L1800 水切り棚L1800、調理台L600	
	洗濯室	FL±0	2,400	B	長尺シート	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ラインク、洗濯機パン×4 全自動洗濯機×4、ステンレス槽シタ×3	
	乾燥室	FL±0	2,400	B	長尺シート	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ガス配管 ガス乾燥機(プロパンガス)×6台 乾燥機据付台×6台	
	シャワー室	FL±0	2,400	B	長尺シート(抗菌)	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス(抗菌)	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス(抗菌)	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ユニットシャワー(800×1200)×4カ所	
	便所・洗面	FL±0	2,400	B	長尺シート(抗菌)	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス(抗菌)	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス(抗菌)	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ラインク、トイレノース、隔て板	
倉庫	FL±0	2,400	B	長尺シート	LGS	GB-R12.5	VB	■	LGS	GB-R12.5	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ			
共通	階段	FL±0	2,400	モルタル	ビニル床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニルクロス	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ		

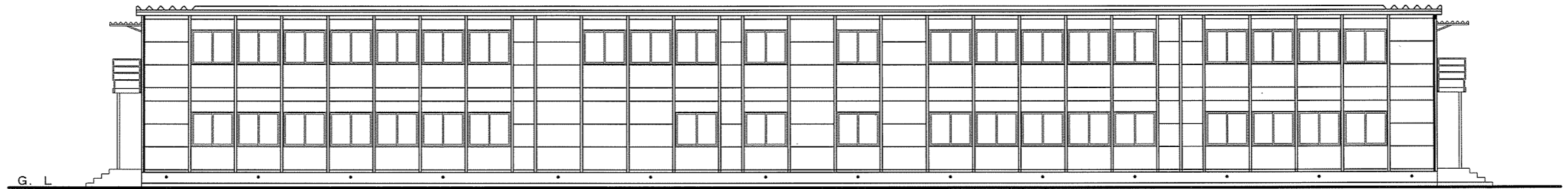
略号	種類	認定番号
GB-R12.5	せっこうボード	NM-8619
GB-D9.5	化粧せっこうボード	QM-0524
ビニルクロス	ビニルクロス	NM-9899
GW	グラスウール	NM-8605
VB	ビニル巾木 H=60	
LGS	天井: 軽量鉄骨天井下地 壁: 軽量鉄骨壁下地	
7.5mm引違い+モルタル	7.5mm引違い+モルタル	NM-5224

略号	種類	認定番号
A	不陸調整合板 t=4	
	+木製床下地(木製根太+コンパネ t=12 押出法+リフレノーム t=25裏張)	
B	不陸調整合板 t=4	
	+硬質木片セメント板 t=12	
	+木毛セメント板 t=20	H12建告第1400号
※B下地は準不燃材料以上とし、行政協議による		

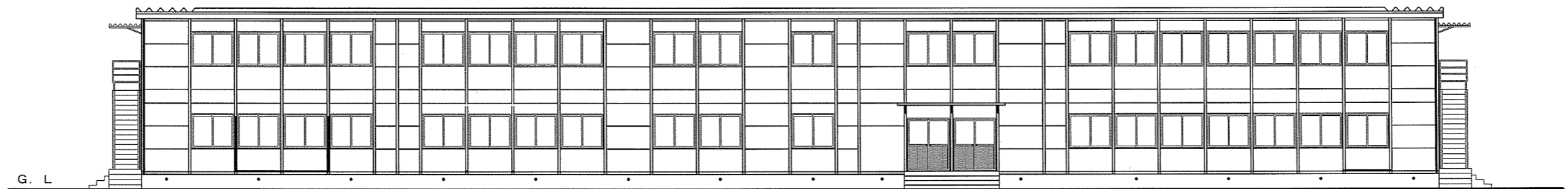
共通事項

- 1:GW(間仕切り壁): 24kg/m3 とする。
- 2:内装仕上は、全てF☆☆☆☆又は告示対象外材料にて施工する。  
よって、使用面積(令第20条の7)の制限を受けない。
- 3:天井裏等は、全てF☆☆☆☆又は告示対象外材料にて施工する。
- 4:石綿及びカビ菌は使用しない。
- 5:ラインク壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい。
- 6:間仕切り壁にGWを入れる場合は、天井下までの充填とする。
- 7:壁及び天井の仕上材は全て難燃材料以上を使用する事とし、避難経路となる廊下及び階段室の仕上材は、準不燃材料以上を使用する事。
- 8:7.5mm引違い+モルタルは弱粘着性改質7.5mm引違い防水同等とする。

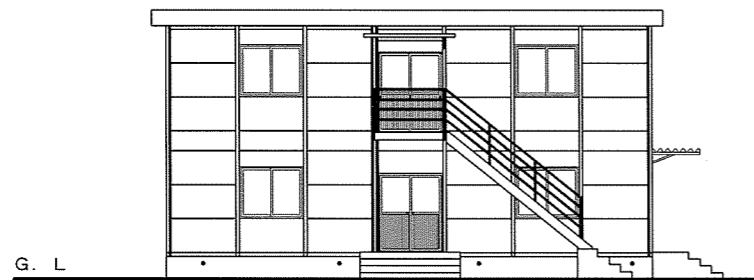
件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	5/16
図名	仮設(C棟)仕上表	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



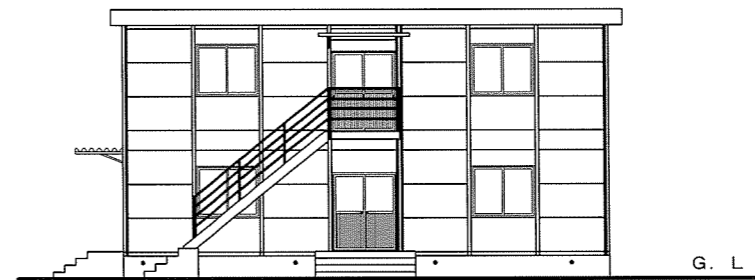
仮設プレハブ参考立面図（共通） S=1/200



仮設プレハブ参考立面図（共通） S=1/200

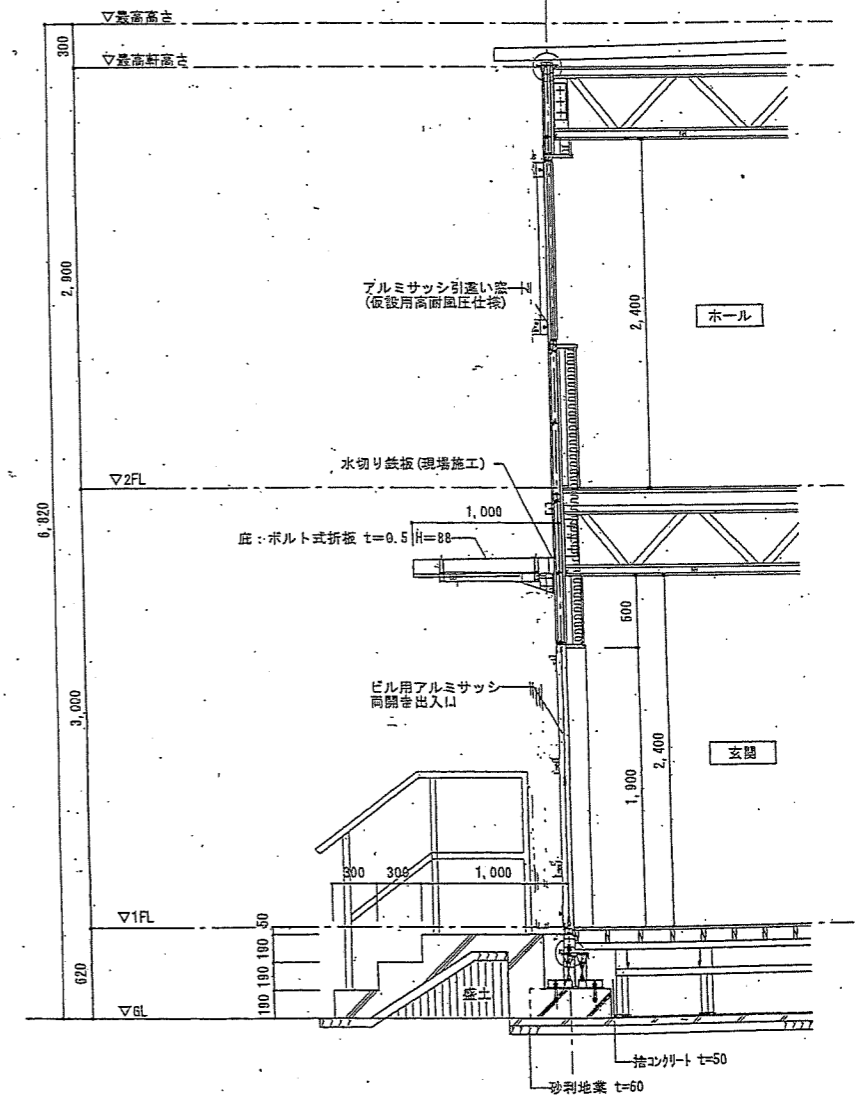
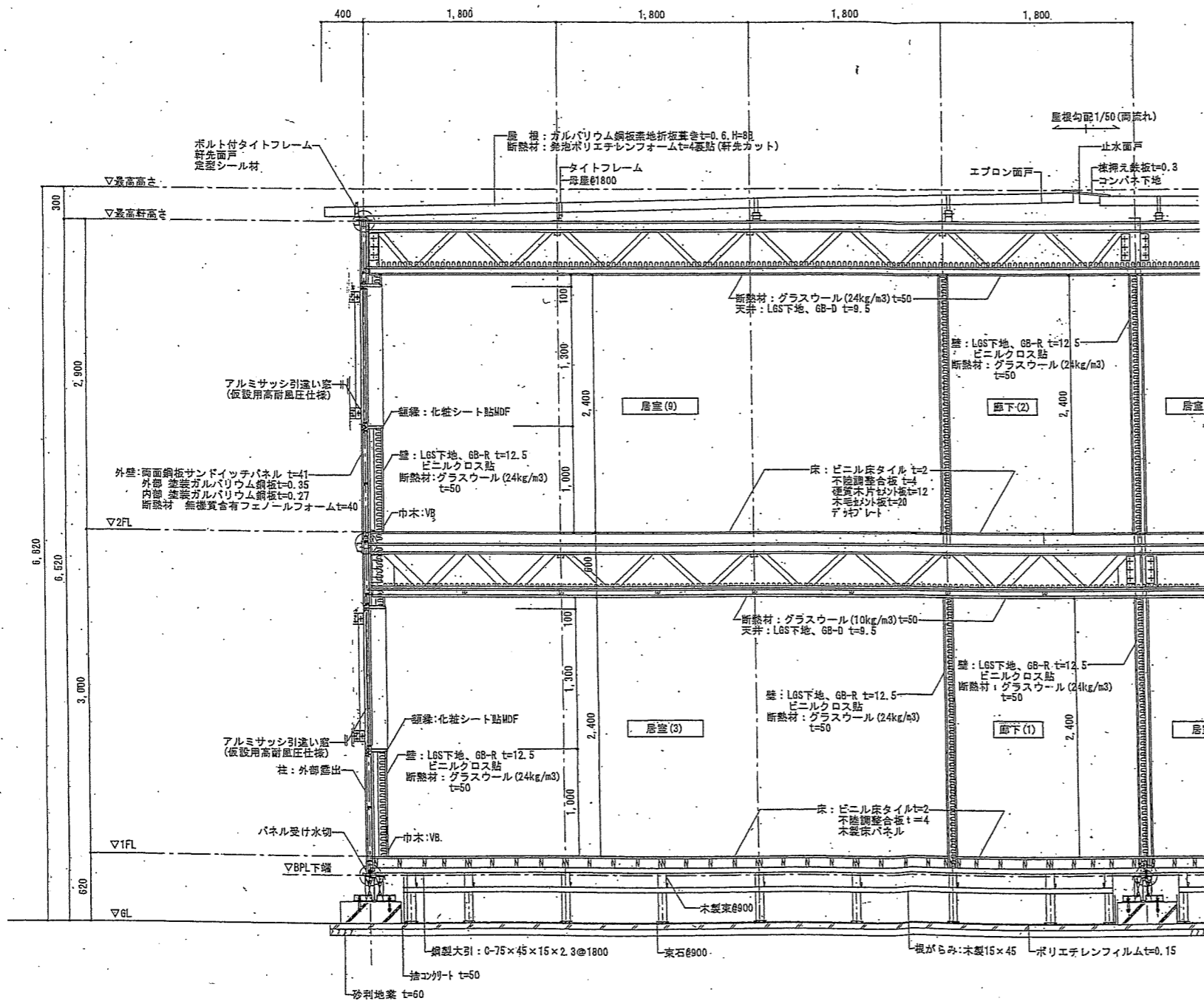


仮設プレハブ参考立面図（共通） S=1/200



仮設プレハブ参考立面図（共通） S=1/200

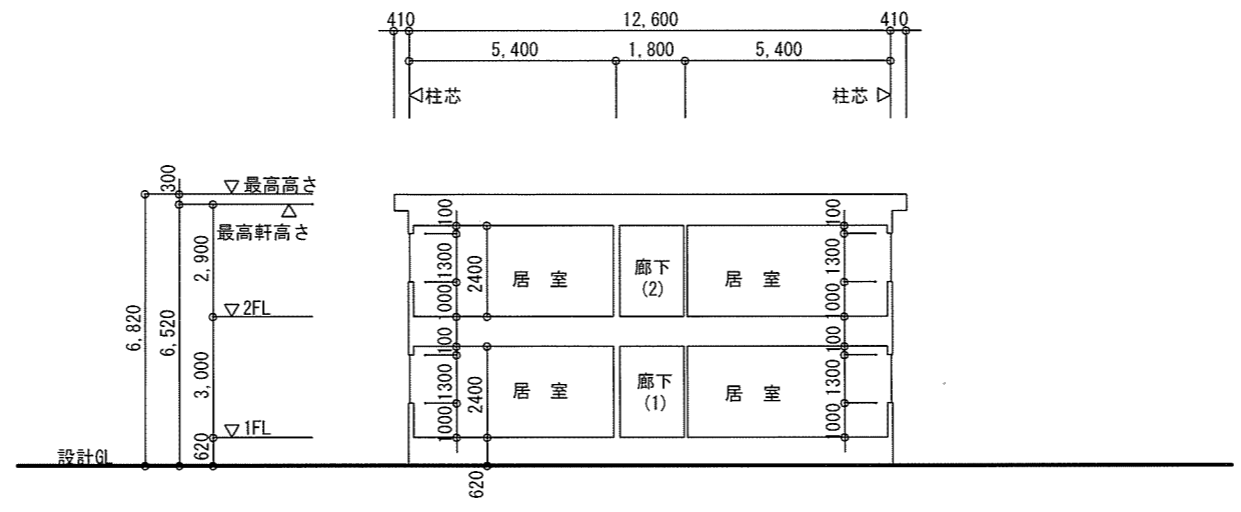
件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	6/16
図名	仮設プレハブ参考立面図（共通）	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



仮設プレハブ参考矩計図 (共通) S=1/X

※ 図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様 (同等品以上) とする。  
 ※ 仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。

件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	7/16
図名	仮設プレハブ参考矩計図 (共通)	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



仮設プレハブ参考断面図（共通） S=1/200

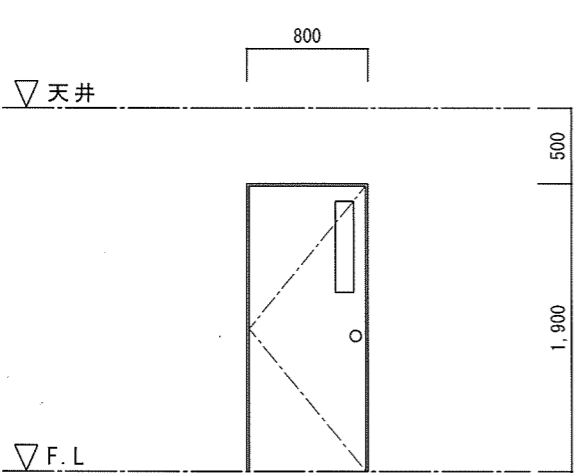
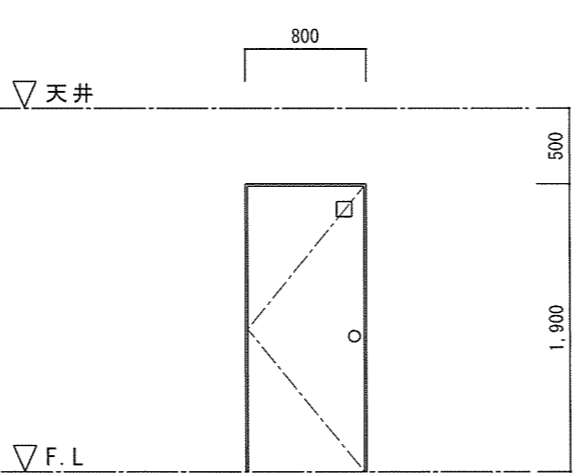
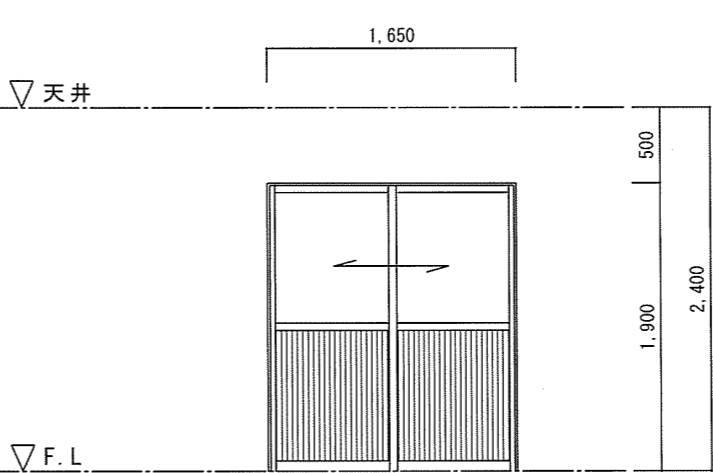
建具表（参考図）

符号・名称	① AW 引違い窓（仮設用高耐風圧仕様）	② AW 引違い窓（仮設用高耐風圧仕様）	① AD 両開き戸（ビル用）
形状及び寸法			
数量 枠見込	C棟 1F: 47カ所、2F: 56カ所 枠見込: 55.4	C棟 1F: 2カ所 枠見込: 55.4	C棟 1F: 4カ所 枠見込: 65.4
仕上	無着色陽極酸化塗装複合被膜	無着色陽極酸化塗装複合被膜	無着色陽極酸化塗装複合被膜
ガラス	FT4	FT4	T4（上部） アルミパル（下部）
建築金物その他	ステンレス網戸、クレセント カーテンレール（ダブル）、遮光カーテン	ステンレス網戸、クレセント 目隠しルーバー（屋外）	シリンダー錠（レバーハンドル）、ステンス丁番 ドアクローザー、フランス落とし、戸当たり

- ※ 図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様（同等品）とする。
- ※ 仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。
- ※ ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	8/16
図名	仮設プレハブ参考立面図、建具表	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

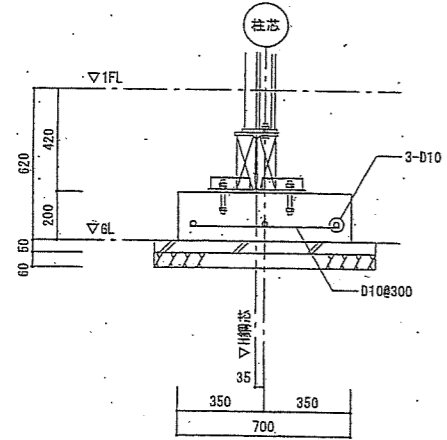
建具表 (参考図)

符号・名称	① WD 片開き戸	② WD 片開き戸	② AD 引違い戸 (ヒール用)
形状及び寸法			
数量 枠見込	C棟 1F: 25カ所、2F: 27カ所 枠見込: 110	C棟 1F: 6カ所、2F: 4カ所 枠見込: 110	C棟 1F: 1カ所、2F: 2カ所 枠見込: 65.4
仕上	ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)	ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)	無着色陽極酸化塗装複合被膜
ガラス	F4	F4	T4 (上部) アルミハール (下部)
建築金物その他	シリンダー錠 (レバーハンドル)、ステンレス番 ドアクローザー、戸当たり	シリンダー錠 (レバーハンドル)、ステンレス番 ドアクローザー、戸当たり	引き戸錠 (2Fのみ)、引き手、戸車、レール

- ※ 図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様 (同等品) とする。
- ※ 仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。
- ※ ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

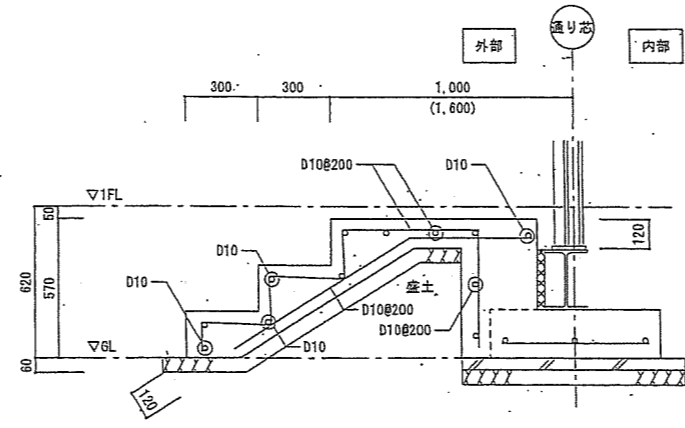
件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	9/16
図名	仮設プレハブ建具表	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

基礎配筋図 (参考図) S=1/30



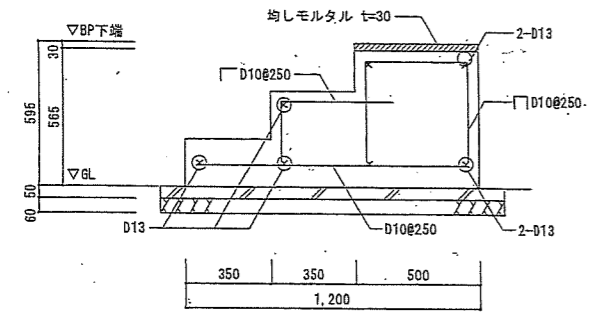
※敷地造成レベルに合わせて基礎ベース厚を調整可  
最低厚みは200mm以上を確保する事

ポーチ (1)・(2)配筋図 (参考図) S=1/30

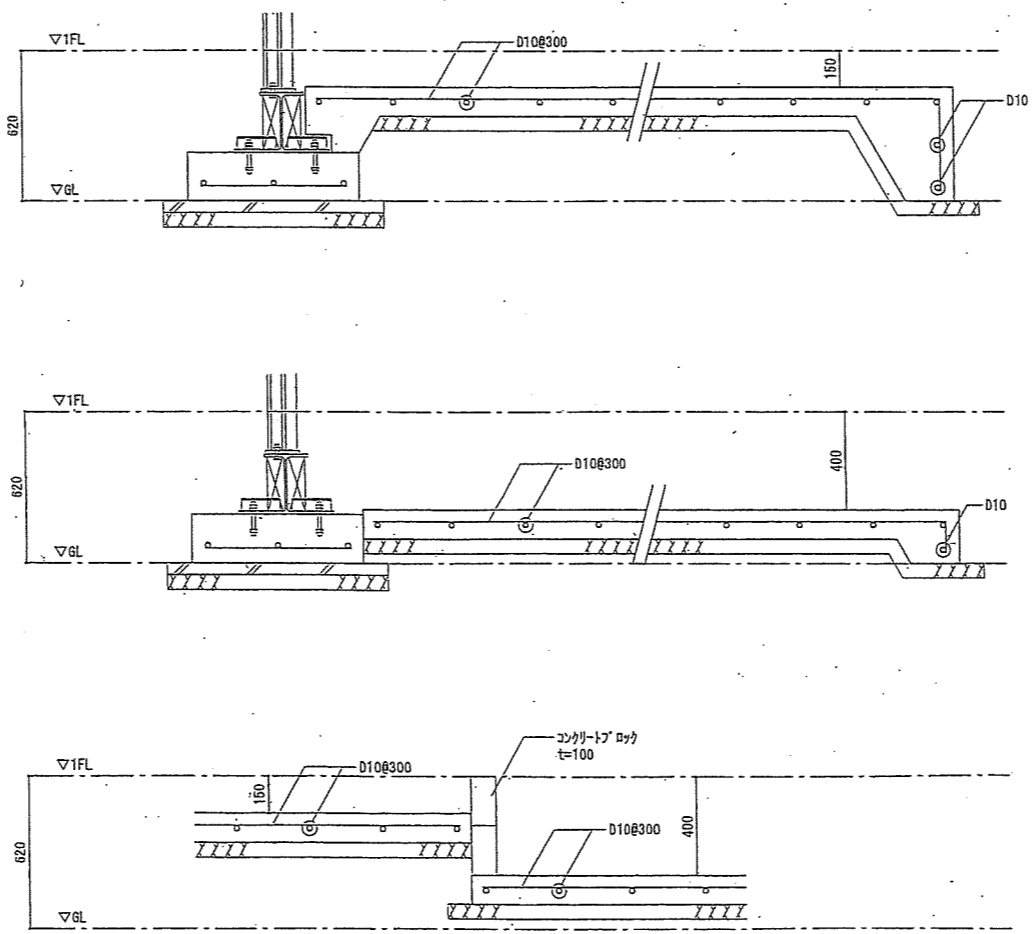


※ ( ) 内はポーチ (2) 寸法を示す。

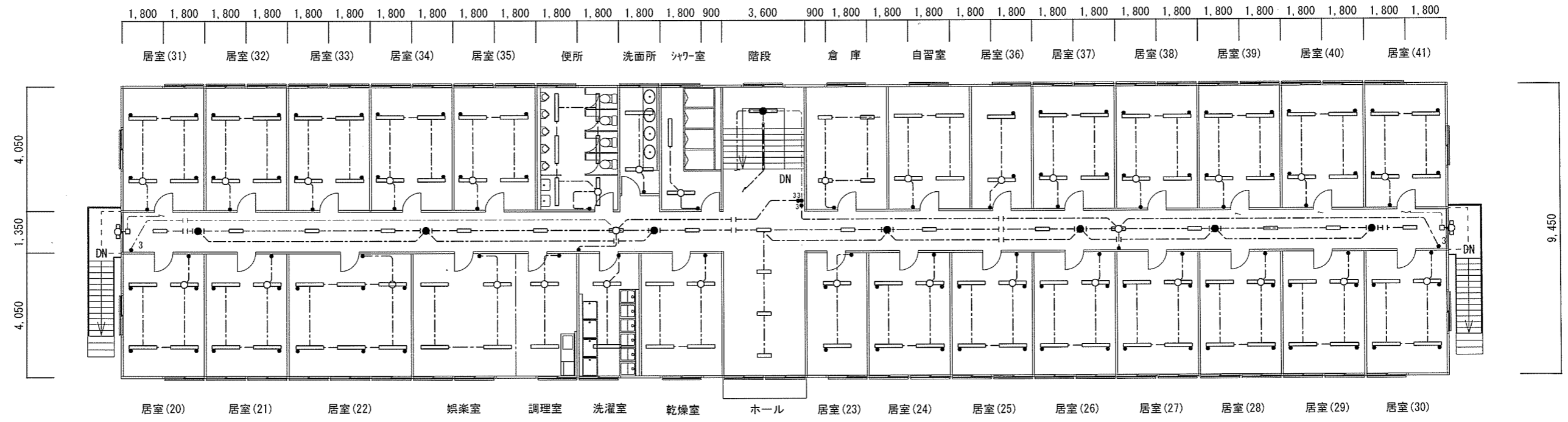
屋外階段部基礎配筋図 (参考図) S=1/30



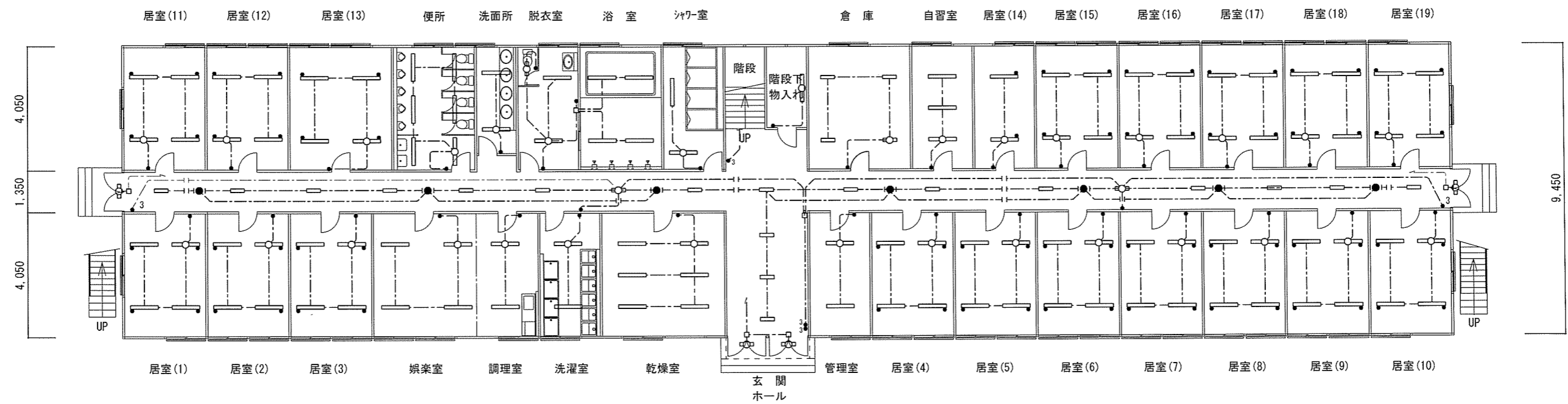
浴室回り土間コンクリート配筋図 (参考図) S=1/30



件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	10/16
図名	仮設プレハブ参考配筋図(共通)	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



C棟2F照明設備平面図 (参考図) S=1/200



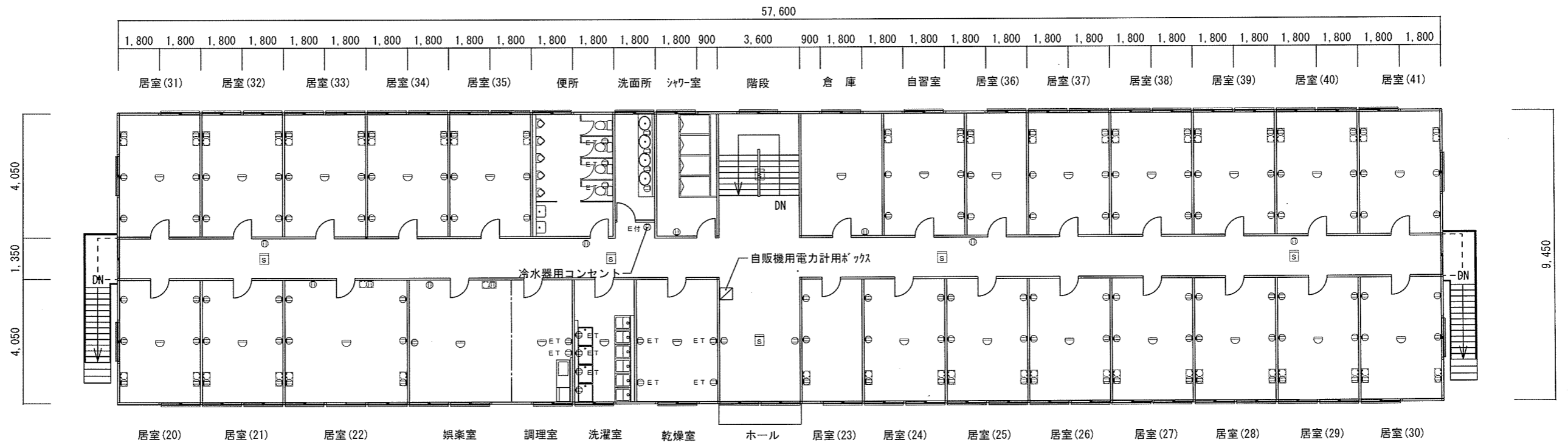
C棟1F照明設備平面図 (参考図) S=1/200

凡 例			
記号	名称	規格	取付位置
	LED照明器具	天井直付 ボックス有	
	LED照明器具	天井直付	
	LED照明器具	壁直付 ボックス有	
	LED非常用照明器具	直付	
	LED避難誘導灯	直付 蓄電池内臓	
	LED投光器	直付	
	露出スイッチ	1P15A×1	FL+1, 300mm
	露出スイッチ	3W15A×1	FL+1, 300mm
	露出スイッチ	1P15A×1 (防雨型)	FL+1, 300mm

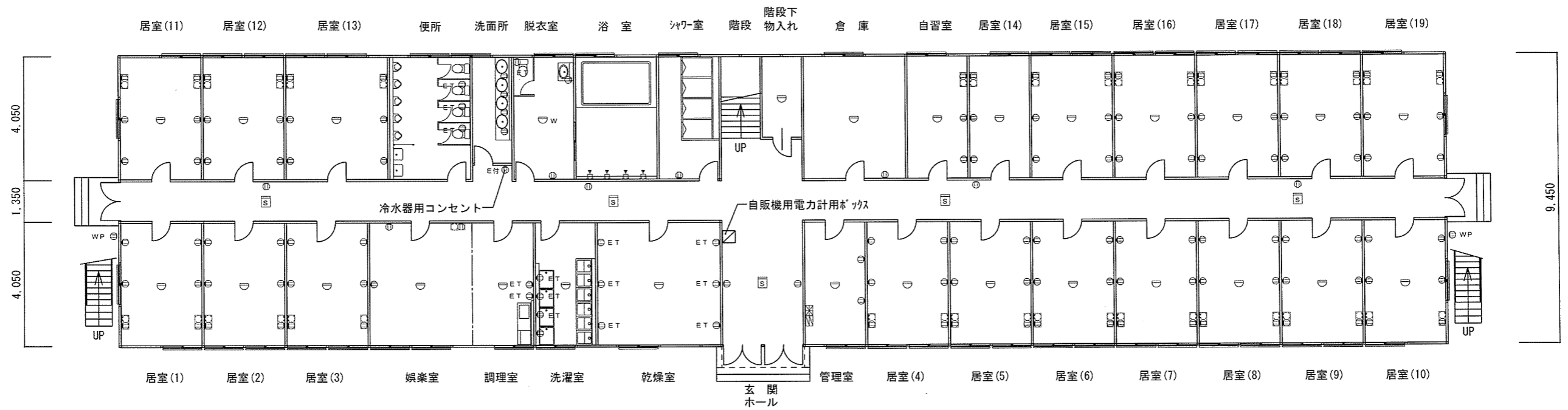
※ 屋内におけるケーブル配線の立上り及び立下げは1種金属線び (MM1-A) にて保護する  
 ※ 屋外におけるケーブル配線はVE管にて保護する

LED浴室灯	SP-1 (浴室用)
浴室 (参考図)	
定格光束: 5100lm以上 色温度: 5000K 定格入力電圧: 100~242V 定格寿命: 40,000時間以上 消費電力: 65W以下	

件名	那覇 (R7) 仮設プレハブリース (B地区)	図面番号	11/16
図名	仮設 (C棟) 照明設備平面図 (参考)	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



C棟2Fコンセント・火報設備平面図(参考図) S=1/250



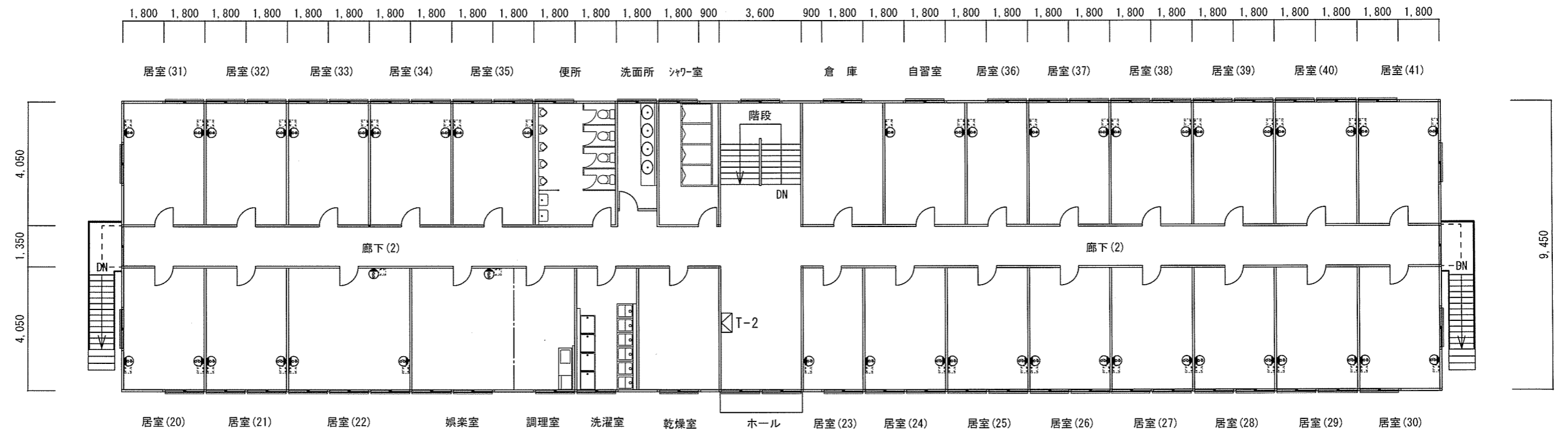
C棟2Fコンセント・火報設備平面図(参考図) S=1/250

凡 例			
記号	名称	規格	取付位置
Ⓜ	埋込コンセント	2P15A×2	FL+300mm
ⓂET	埋込コンセント	2P15A×2 接地極・ET付	FL+300mm
ⓂWP	埋込コンセント	2P15A×2 接地極付 防水型	FL+800mm
⊠	自火報受信機		
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種 露出	天井面
ⓂW	差動式スポット型感知器	2種 露出 防水	天井面
ⓂS	光電式煙感知器	2種 露出	天井面

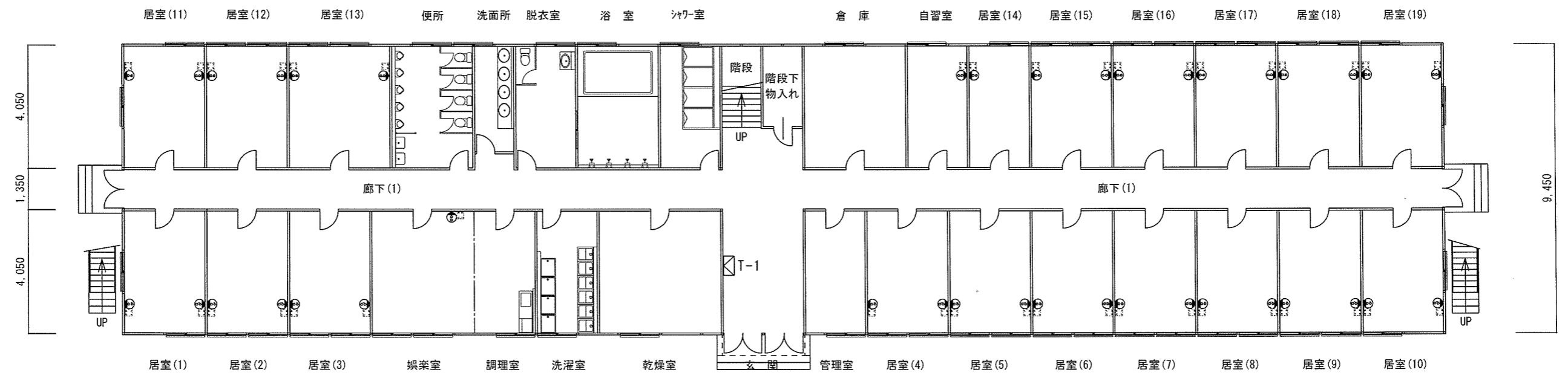
※ 屋内におけるケーブル配線の立上り及び立下げは1種金属線ぴ(MM1-A)にて保護する  
 ※ 屋外におけるケーブル配線はVE管にて保護する

件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	12/16
図名	仮設(C棟)コンセント・火報設備平面図	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		





C棟2Fテレビ共聴設備平面図(参考図) S=1/250

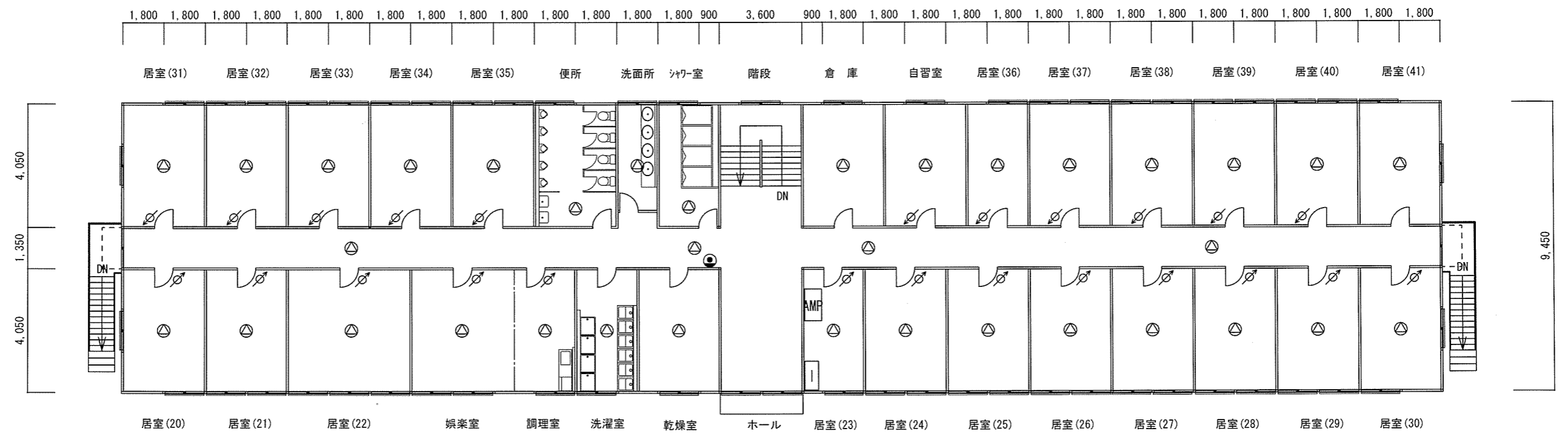


C棟1Fテレビ共聴設備平面図(参考図) S=1/250

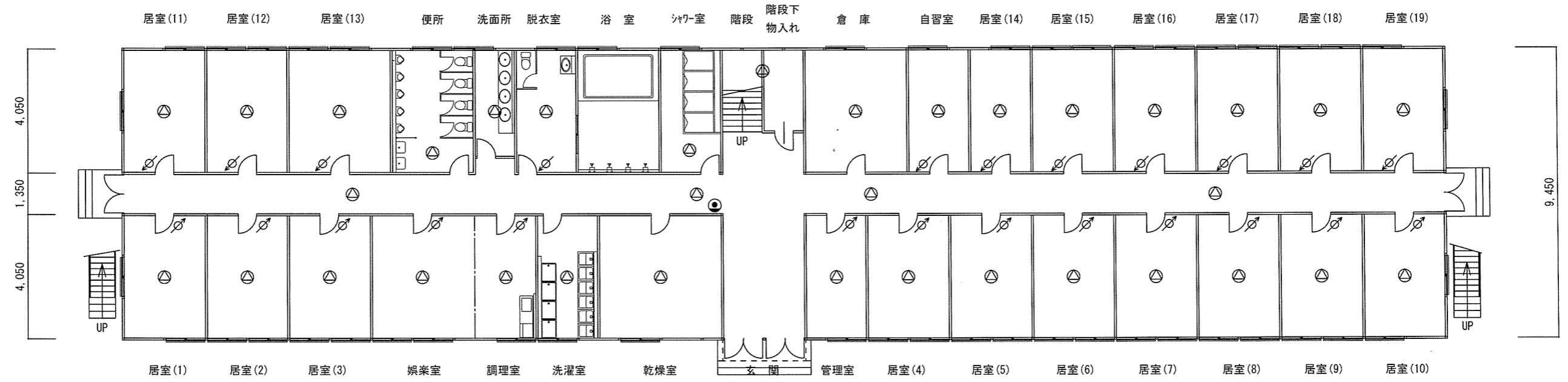
凡 例				
記号	名称	規格	取付位置	備考
②	テレビ端子F型(複合)2端子	CS-77FWE	FL+300	
⊞ T-1	テレビ機器収容箱		FL+1500	
⊞ T-2	テレビ機器収容箱		FL+1500	

※ 屋内におけるケーブル配線の立上り及び立下り部は1種金属線び(MM1-A)にて保護する。  
 ※ 屋外におけるケーブル配線はPF管にて保護する。

件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	14/16
図名	仮設(C棟)テレビ共聴設備平面図	作成年月日	R7.6.10
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



C棟2F拡声・電話設備平面図(参考図) S=1/200

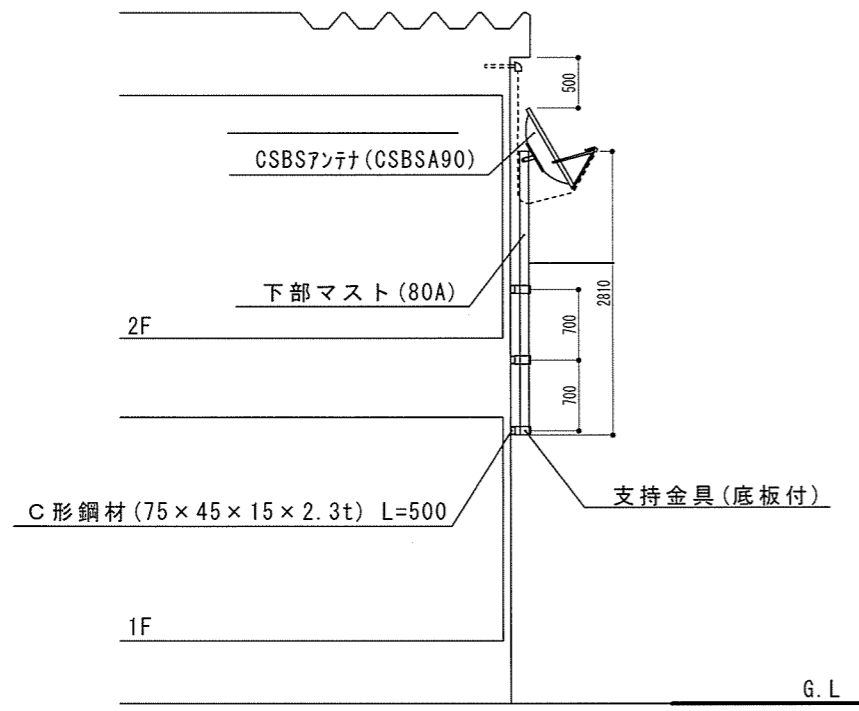


C棟1F拡声・電話設備平面図(参考図) S=1/200

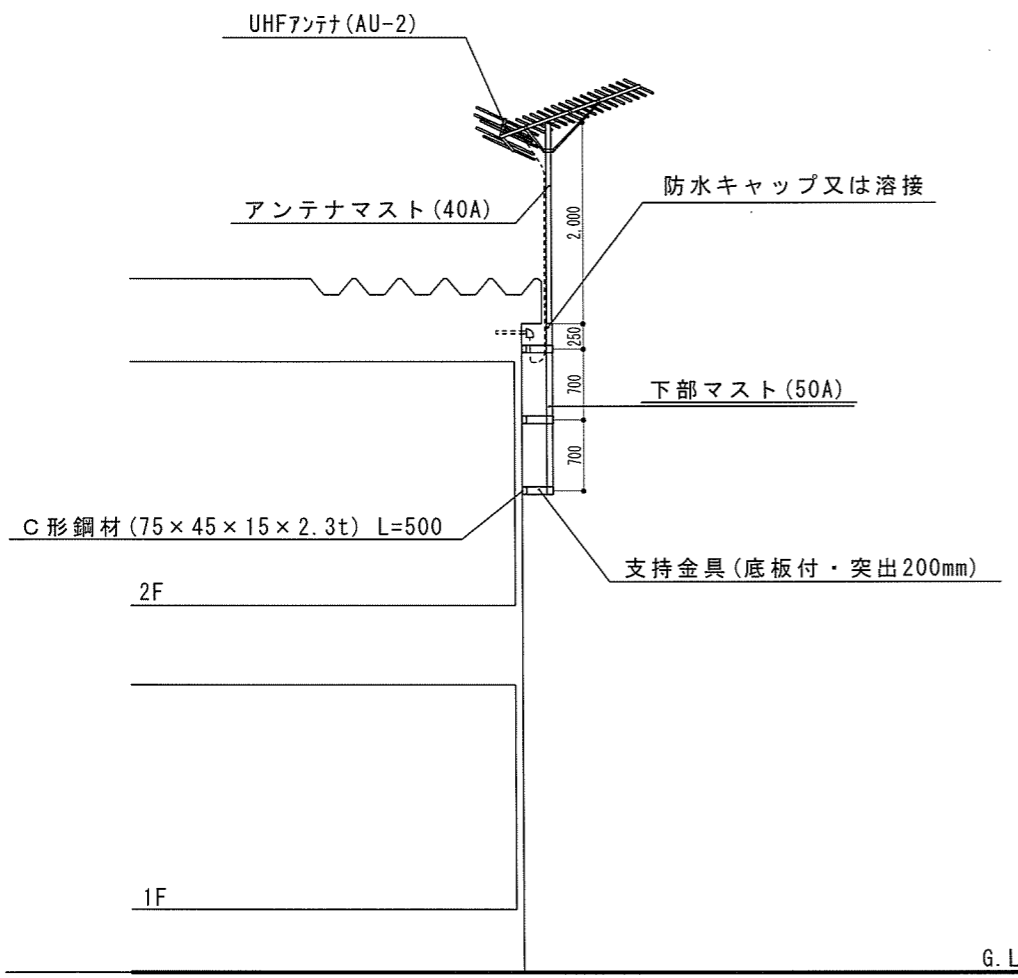
凡 例				
記号	名称	規格	取付位置	備考
⊙	放送用スピーカ	壁掛け又は天井埋込		
⊘	アッテネータ		FL+1500	
AMP	放送用アンプ			
●	壁付電話用アウトレット			
—	電話用端子盤			

※ 屋内におけるケーブル配線の立上り及び立下り部は1種金属線ぴ(MM1-A)にて保護する。  
 ※ 屋外におけるケーブル配線はPF管にて保護する。

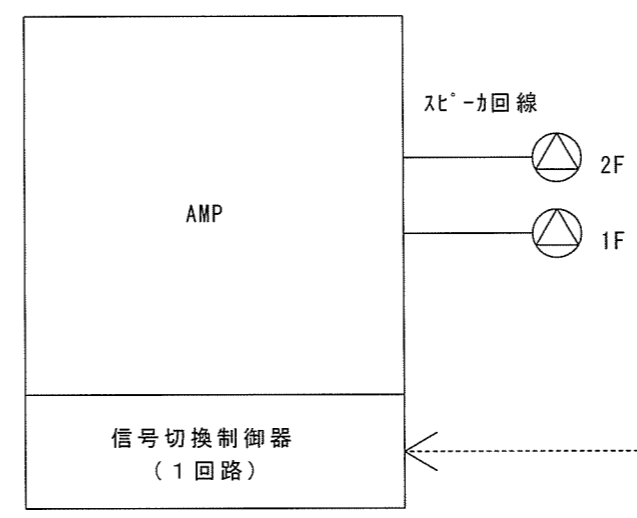
件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	15/16
図名	仮設(C棟)拡声・電話設備平面図	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



BSアンテナ取付参考図



UHFアンテナ取付参考図



注記) 基地一斉放送を最優先とする。

放送システム系統図(AMP)

機器仕様(参考)

名称	壁掛型型アンプ(信号切替装置付)
定格出力	60W以上
電源電圧	AC100V 50/60Hz
スピーカー出力	ハイインピーダンス(100V系)
周波数特性	100Hz~10kHz
セレクタ	2局以上+一斉
信号切替制御器	
信号入力	スピーカーライン(100V系)×1回路
ライン出力	1回路以上
プリアンプ入力	1回路以上
外部出力制御	C接点×1回路、電源制御

件名	那覇(R7)仮設プレハブリース(B地区)	図面番号	16/16
図名	仮設テレビ共聴設備等詳細図	作成年月日	R7.6.20
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		